

牛

山羊
めん羊

鶏

馬

飼養衛生管理マニュアルを
作成しましょう

飼養衛生管理マニュアルとは？ ※既に作成されている方にもお送りしています

消毒方法や野生動物対策など飼養衛生管理基準で定められた項目について、
農場への病原体侵入防止対策の方法を文書化したものです。令和4年1月末まで（牛・鶏・馬・山羊・めん羊）の作成が必要です。

（豚は既に運用中）

何のために作る？

普段行っている衛生管理を文書化することにより以下の効果が期待できます。

農場入場時の作業手順	
①【記載】事務所入り口等に設置した台帳に日付、入場時刻、氏名、所属、目的を記載。 なお、農場従事者は農場従事者用の台帳に記載すること。 ②場内用サンダルへ履き替	
衛生管理の文書化	
③手指の洗浄・消毒。	
④衛生管理区域内専用の衣服を着用。 ⑤手袋をはめる。	
⑥衛生管理区域内専用の長靴を履く。	

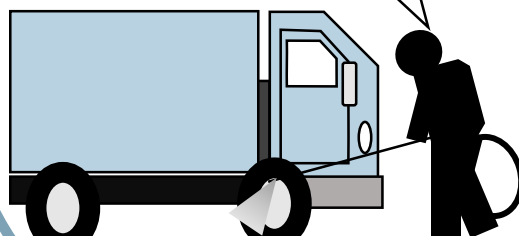
効果

- ✓ 外部関係者が各農場の手順を把握可能
- ✓ 従業員の衛生管理レベルを一定に
- ✓ 見える化により正しい手順を再確認

結果

病原体侵入リスクの低減

～ マニュアルを作成した農家の例 ～

外部関係者への周知方法として
マニュアルを農場入口に添付マニュアルどおりに
作業すればいいから安心！餌会社の運転手へあらかじめ
マニュアルを配布

マニュアル作成の流れ

以下はマニュアル作成手順の一例です。

① 必須事項

以下の10項目について、作業手順等を確認します。馬は⑦、⑨除く8項目

- ①従事者が当該農場以外で行う動物の飼養及び狩猟における禁止事項
- ②海外渡航時及び帰国後の注意事項
- ③海外からの肉製品の持込みに関する注意喚起
- ④農場への不適切な物品の持込みの禁止
- ⑤工具、機材等を農場内へ持ち込まないための取り組み
- ⑥持込む工具、機材、食品等の取扱い
- ⑦猫等の愛玩動物の衛生管理区域内での飼育禁止
- ⑧野生動物の衛生管理区域内への侵入防止
- ⑨農場における防疫のための更衣
- ⑩手指、衣服、靴、物品、車両、施設等の洗浄及び消毒に関する具体的な方法、消毒薬の種類、作用時間及び乾燥時間等

マニュアルの作成にご不明な点があればご相談ください!!

② 手順の文書化

作業手順や各種規定を文書にします。
現状の手順に改善の余地があれば、修正します。

③ 図、写真添付

図、写真は必須ではありませんが、外部関係者が誤解なく理解できるように、図や写真を添付することをお勧めします。

④ マニュアル完成

マニュアルを農場に掲示するなどして外部関係者に周知します。

⑤ その他

次の2点をマニュアルに添付することを推奨しています。

- ・農場平面図 → 農場入口や消毒場所の位置を外部者へ周知。
- ・緊急連絡網 → 従業員、家保の連絡先などを記載し、異常の際、早期に対応。